

片田先生をお招きして、 ミニセンター会議を開催しました

中部技術事務所の「中部地震津波対策技術センター」は、南海トラフ巨大地震に係る広域的な地震・津波災害に対応するための技術開発を進めています。

6月8日（金）、中部技術事務所に防災教育で知られる東京大学大学院の片田敏孝特任教授をお招きして、ミニセンター会議を開催しました。

片田先生には、センターの取組みについて助言いただいたほか、排水ポンプ車のDSシステムも見学していただきました。

排水 ポンプ車 状態 監視 システム

※DSシステム：DRAINAGE pump truck STATE monitoring System



ミニセンター会議

日時：6月8日（金） 16:00～18:00

議題：これまでのセンター活動と今後の予定

出席者：東京大学大学院：片田先生

企画部：竹居建設専門官

中部技術：木村所長、森本副所長

地震津波対策技術課

包原課長、横沢建設専門官、水野専門官、楠係長

青山係長、近藤係長

防災・技術課 鶴田専門職

議事

1. DSシステム実演（水槽付近・災対室）
2. 中部地震津波センターの取組
3. i-TEC-FORCEの実装・訓練の実施に向けて
4. 中部管内排水計画（案）
5. 中部版くしの歯作戦